



あおぞら

P 見能林小学校 人権通信
2022年 7月 1日

お あつ まいにち つづ ほごしゃ みなさま けんしょう す おも
蒸し暑い毎日が続いていますが、保護者の皆様にはご健勝にてお過ごしのことと思います。

ひごろ ほんこうきょういく なに しえん きょうりょく
日頃は、本校教育に何かとご支援・ご協力をいただきありがとうございます。

★毎月第一日曜日は「家庭人権学習の日」

がつ かていじんけんがくしゅう ひ がくねん かだい あ じかん
6月の「家庭人権学習の日」もそれぞれの学年の課題に合わせて、時間をとっていただきあり
がとうございました。7月の「家庭人権学習の日」は、『親子で人権標語』に取り組んでいただき
ます。

★人権標語について（7月8日までに 提出をお願いします）

こ どもたちも家の人と話すことで、標語づくりのアイデアが広がります。
ご協力よろしくお願ひします。ご家庭での話題の一つに上げていただき、人権について考える機会をもつていただければ嬉しくお思います。



※応募用紙は、7月8日（金）までに、担任の先生に提出してください。

★人権作文について（希望者のみ）

ほごしゃ なか じんけんそんちょう かん さくぶん どうわもんだい じょせい こ こうれいしゃ
保護者のみなさんの中で人権尊重に関する作文について、同和問題、女性、子ども、高齢者、
障がい者、新型コロナウイルス感染症などさまざまな人権問題に対し、その解決のための手法、
実践、体験やご意見、人権擁護の視点で書いてみたいと思われる方がいらっ
しゃいましたら、400字詰原稿用紙4枚程度にまとめて担任までご提出く
ださい。題名だけ書き、2行目からは本文を書いてください。お名前は裏面
にお願いします。締め切りは7月20日（水）です。



★6月阿南市人権教育・啓発市民講座に参加しての感想です。

演題「避難所における要配慮者支援と人権」 講師 金井 純子さん

★災害時の備えについては、考えたことは何度もありますが、避難所での生活についてはあまり考えたことがなく、過去の大災害時の避難所の状況や問題点等ショックを受けるような内容もあり、いつまでも他人事ととらえてはいけなさと実感しました。また福祉避難所の存在や要配慮者の支援は、まず理解することが大切だと感じました。自分ができる防災から見直してみます。

人権教育部員

★仕事柄、市内の避難所の管理に携わる機会が多く、本日の講座の内容としましては、非常に耳の痛い部分もあり、身の引き締まる思いで受講しておりました。「強い建物が優れた避難所」ではなく、安全性はもとより、被災者にとって安心して避難できる場所が何よりも求められているという、あたりまえのことであり難易度の高い問題に気づかされました。ありがとうございました。

人権教育部員

★避難所における要配慮者支援と人権についてでしたが、避難生活のこと、トイレ問題と備えのことなどを知ることができ、とても勉強になりました。参加できて本当によかったです。ありがとうございました。

人権教育部員